

# WEBシステムガイダンス 【担当教員向け】



# 薬学実務実習支援システムでできること

- 学生カルテの閲覧
- 実習スケジュールの確認
- 実習日誌の確認
- 実習週報の確認
- 実習報告書の確認
- 出欠表の確認
- 指導薬剤師へのメッセージ
- 実習の評価

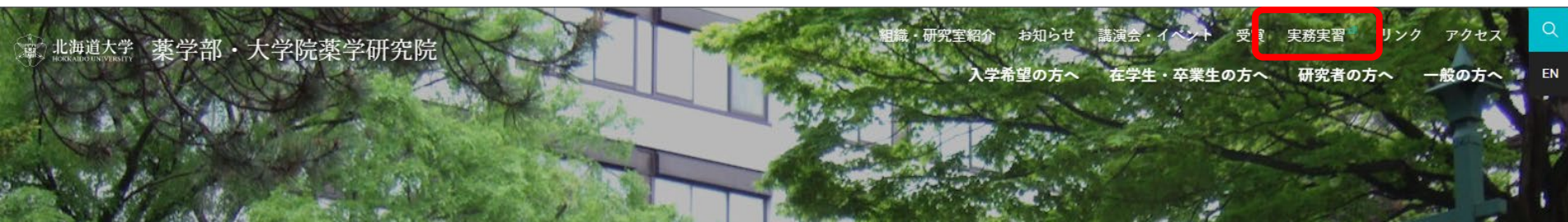
# 薬学実務実習支援システムにアクセス

いずれかの方法でアクセスしてください。

## 方法1 ブラウザに直接URLを打ち込む

<https://milkywaypast.hoku-iryo-u.ac.jp/renraku-h/>

## 方法2 北大薬学部のホームページ→実務実習ページからアクセス



HOME

実習スケジュール

事前実習

実習受入施設

病院実習

薬局実習

SP (模擬患者) 会

お知らせ (実習支援システムへのリンク)

## はじめに

北海道大学薬学部では、平成18年度より6年制教育制度が  
しました。この新しい6年制の薬学部では、臨床に係る実践  
を培うことを目的として、約半年間に渡る長期の薬学実務実  
となっています(旧4年制課程では4週間程度でした)。

半年間の実務実習は、薬学部内の模擬薬局を利用した事前実  
月、病院実習2.5ヶ月、薬局実習2.5ヶ月の割合で構成  
ます。

本学部では4年生になるとすぐに事前実習が始まり、病院・  
実務実習に備えて、トレーニングを受けます。事前実習を修  
と、技能・態度の能力を問うOSCEと知識を問うCBTと  
試験に臨み、合格した薬学生だけが、5年次で薬局と病院で  
間ずつ、患者さんや他の医療スタッフと接して、医療人とし  
議、技能・態度を身につけるための実務実習に積極的に参

## 実務実習のお知らせ

《実務実習のお知らせとファイルダウンロードのページ》

### CONTENTS



[指導薬剤師はこちら ログイン](#)

(※作業中の画面に戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンを使用してください)

本学における事前実習の内容

2020-1-17【実習プレアンサー】  
2019-2-21【実習スケジュールのファイル名について】北大は頭に「HU」

#### 【ファイルのダウンロードはこちら】

[領域SBO対応表\(薬局\) excelファイル](#)  
[領域SBO対応表\(病院\) excelファイル](#)  
[ルーブリック評価基準\(薬局\) SBO対応表付き pdfファイル](#)  
[ルーブリック評価基準\(病院\) SBO対応表付き pdfファイル](#)



[担当教員はこちら ログイン](#)

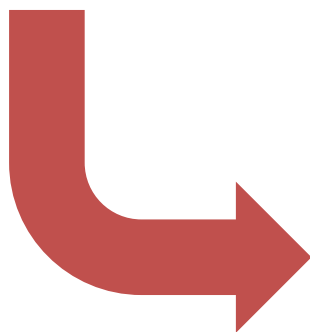
(※作業中の画面に戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンを使用してください)

お知らせ

2019-2-21【実習スケジュールのファイル名について】北大は頭に「HU」  
がつかますので、ファイルを探す際の目安としてください。

#### 【ファイルのダウンロードはこちら】

[領域SBO対応表\(薬局\) excelファイル](#)  
[領域SBO対応表\(病院\) excelファイル](#)  
[ルーブリック評価基準\(薬局\) SBO対応表付き pdfファイル](#)  
[ルーブリック評価基準\(病院\) SBO対応表付き pdfファイル](#)



# ログイン画面

北海道大学

薬学実務実習 支援システム

Copyright 2010 Health Sciences University of Hokkaido.All Rights Reserved

## ■ ログイン

ログインID:

パスワード:

ログインします

ログインID・パスワードは実習開始前にお知らせいたします。

## ■ 教員画面 (テスト講座(テスト))

### 日誌カレンダー

<< 2019年2月 >>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

表示

### 週報リスト

2019/02/04 ▼

表示

## ■ 学生カルテ・実施計画書

学生 担当学生の学生カルテを表示します

実施 担当学生の実施計画書を表示します

## ■ 実習報告書 (日誌・週報)

日誌 担当学生ごとに日誌を表示します

週報 担当学生ごとに週報を表示します(提出状況も表示します)

報告 担当学生ごとに実習報告書を表示します

出欠 担当学生ごとに出席表を表示します

## ■ 評価・記録

Rub ルーブリック評価を表示します

記録 実務実習記録による評価を表示します

態度 基本的態度の評価を表示します

SBO 担当学生ごとにSBO実施状況を表示します。

概評 学生に対する評価の所見を表示します

## ■ 指導薬剤師メッセージ

指導 指導薬剤師へメッセージを送信します

## ■ お知らせ・ファイルのダウンロード

- ・[北海道大学](#)
- ・[北海道科学大学](#)
- ・[北海道医療大学](#)

## ■ ログアウト

終了 薬学実務実習 支援システムからログアウトします

---

北海道医療大学 薬学実務実習委員会・情報センター教育開発部

---

# 学生カルテの 閲覧について



## ■ 教員画面 (テスト講座(テスト))

### 日誌カレンダー

<< 2019年2月 >>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		
表示						

### 週報リスト

2019/02/04 ▼

表示

## ■ 学生カルテ・実施計画書

学生 担当学生の学生カルテを表示します

実施 担当学生の実施計画書を表示します

## ■ 実習報告書 (日誌・週報)

日誌 担当学生ごとに日誌を表示します

週報 担当学生ごとに週報を表示します(提出状況も表示します)

報告 担当学生ごとに実習報告書を表示します

出欠 担当学生ごとに出席表を表示します

## ■ 評価・記録

Rub ルーブリック評価を表示します

記録 実務実習記録による評価を表示します

態度 基本的態度の評価を表示します

SBO 担当学生ごとにSBO実施状況を表示します。

概評 学生に対する評価の所見を表示します

## ■ 指導薬剤師メッセージ

指導 指導薬剤師へメッセージを送信します

学 生 カ ル テ

記入日 未記入

【学生データ】

フリガナ氏名	テストガクセイ テスト学生 (未記入)	学籍番号	123456
所属大学 住所	北海道大学 〒060-0812 札幌市北区北12 条西6丁目	連絡先 電話番号	011-706-3489 (薬学事 務部教務担当)
		緊急連絡 先 (休日夜 間等)	011-706-3915 (薬学部 警備員室)
配属研究室名・担 任教員名	テスト講座(テスト)・テスト担任		
施設担当研究室 名・教員名 (病院)	テスト講座(テスト)・テスト担任		
地区担当実務家教 員 (病院)	テスト担任		
施設担当研究室 名・教員名 (薬局)	テスト講座(テスト)・テスト担任		
地区担当実務家教 員 (薬局)	テスト担任		
実習中の居住	未記入		
携帯電話番号	未記入		

【自己紹介】

<4年時までの学習>  
未記入

<将来の希望>  
未記入

<自己紹介>  
未記入

<目指す薬剤師像>  
未記入

<自己の学習目標>  
未記入

【指導薬剤師コメント】

<薬局指導薬剤師コメント>  
  
記入

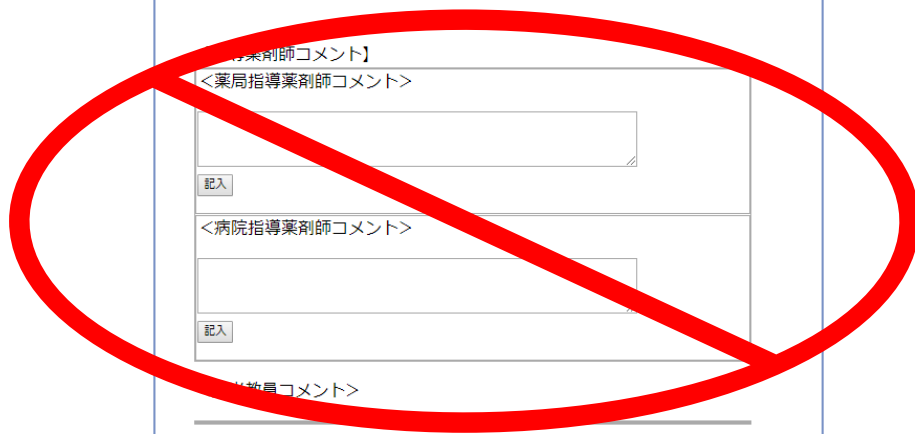
<病院指導薬剤師コメント>  
  
記入

【担任教員コメント】

<担任教員コメント>

学生カルテの項目（自己紹介の項目も含めて）は、文部科学省の連絡会議で策定され、全国の薬学実務実習生が同じ項目をシステムに入力します。

**指導薬剤師コメント、担任教員コメントは、北海道地区調整機構において、運用しない事が取り決められています。**



# 実務実習実施計画書ページ

## ■ 実務実習実施計画書

### <実習生に関する情報>

学生氏名	テスト学生
フリガナ	テストガクセイ
性別	未記入
学生連絡先	未記入
所属大学名	北海道大学
学籍番号	123456
所属講座名	テスト講座(テスト)
担任教員名	テスト担任
担任教員連絡先	0133-23-1091 (教務課薬学担当直通)
薬局実習期	1期
病院実習期	2期
担任教員コメント	

### <大学での学習状況>

- ・実務実習事前学習資料(おしらせ・資料ダウンロード欄を利用のこと)

### <実習の概要>

**共有フォルダが開きます**

実習スケジュール (北海道地区調整機構実...援システム)

名前	更新
 北海道薬局 1期 - 日本薬剤師会モデルスケジュール.xlsx	2019/01/30 15:33

道内で実習の行われるすべての施設の実習スケジュールが入っています。

学生カルテとほとんど同じ情報です。全国統一規格のため作成してあります。

### 【実習の概要】

薬局実習期	1期
薬局施設名	テスト薬局
薬局住所	札幌市大通西1丁目
薬局電話番号	000-000-0000
薬局担当指導薬剤師	北海道夫
病院実習期	2期
病院施設名	テスト病院
病院住所	札幌市大通西1丁目
病院電話番号	000-000-0001
病院担当指導薬剤師	北海道子

### 【薬局と病院でのモデルコアカリキュラムに準拠した実習内容】

#### ・実習スケジュール

### 【大学、実習施設間での連携とその伝達 (情報共有方法)】

本システムのメッセージ機能を利用のこと

### 【実習生評価方法】

本システムの到達度評価を利用のこと

### 【大学、実習生からの実習施設への要望】

本システムのメッセージ機能を利用のこと

# 日誌・週報の確認について

### 日誌カレンダー

<< 2019年2月 >>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		
<input type="button" value="表示"/>						

### 週報リスト

2019/02/04 ▼

### ■ 学生カルテ・実施計画書

担当学生の学生カルテを表示します

担当学生の実施計画書を表示します

### ■ 実習報告書 (日誌・週報)

担当学生ごとに日誌を表示します

担当学生ごとに週報を表示します(提出状況も表示します)

担当学生ごとに実習報告書を表示します

担当学生ごとに出席表を表示します

### ■ 評価・記録

ルーブリック評価を表示します

実務実習記録による評価を表示します

基本的態度の評価を表示します

担当学生ごとにSBO実施状況を表示します。

学生に対する評価の所見を表示します

### ■ 指導薬剤師メッセージ

指導薬剤師へメッセージを送信します

## ■ 担当学生選択(日誌)ページ

	学生ID	学生氏名	期	病院	病院担当	期	薬局	薬局担当
<input checked="" type="checkbox"/>	s123456	テスト学生	2	テスト病院	テスト担任	1	テスト薬局	テスト担任

選択

: 次に, 選択した学生 (複数可) が記載した日誌の日付を指定します

チェックを入れて  
→選択

## ■ 日誌日付選択ページ

2023年12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2023年1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2023年2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

☐ : 実習開始日から全ての日誌を表示します

表示 : 選択した日付 (複数可) の日誌を表示します

日付けを選択  
→表示

## ■ 学生別日誌の提出状況

・ s123456 テスト学生

施設名：テスト薬局 学生ID：s123456 氏名：テスト学生

## 実 習 日 誌

### 1. 本日の実習内容

### 2. 実習したこと、調べたこと、考えたことを文章で記載

実習内容	該当SBO	
午前		テスト日誌 医療倫理に関して〇〇 で△△と感じた。 テスト日誌
テスト日誌	F-(1)-2-4	
午後		
テスト日誌	F-(1)-2-4	

### 3. 関わった疾患とその人数 / うち服薬指導を実施した人数

がん	2名 / 1名
高血圧	0名 / 0名
糖尿病	0名 / 0名
心疾患	0名 / 0名
脳血管障害	0名 / 0名
精神神経疾患	0名 / 0名
免疫・アレルギー疾患	0名 / 0名
感染症	0名 / 0名
その他	0名 / 0名



# 週報

教員画面 (テスト講座(テスト))

日誌カレンダー

<< 2019年2月 >>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		
表示						

週報リスト

2019/02/04 ▼

表示

## ■ 学生カルテ・実施計画書

学生 担当学生の学生カルテを表示します

実施 担当学生の実施計画書を表示します

## ■ 実習報告書 (日誌・週報)

日誌 担当学生ごとに日誌を表示します

週報 担当学生ごとに週報を表示します(提出状況も表示します)

報告 担当学生ごとに実習報告書を表示します

出欠 担当学生ごとに出席表を表示します

## ■ 評価・記録

Rub ルーブリック評価を表示します

記録 実務実習記録による評価を表示します

態度 基本的態度の評価を表示します

SBO 担当学生ごとにSBO実施状況を表示しま

**週報は、金曜日（土曜に実習のある施設は土曜日）中に学生が作成、週末に指導薬剤師が内容を確認。**

## ■ 指導薬剤師メッセージ

指導 指導薬剤師メッセージを送信します

## ■ 担当学生選択(週報)ページ

学生ID	学生氏名	期	病院	病院担当	期	薬局	薬局担当
<input checked="" type="checkbox"/> s123456	テスト学生	2	テスト病院	テスト担任	1	テスト薬局	テスト担任

選択

次に、選択した学生（複数可）が記載した週報の日付を指定します

チェック→選択

## ■ 週報週選択ページ

並べ替え (○ 学生ID/ ○ 週)

学生ID	学生氏名	週	指導薬剤師コメント
<input checked="" type="checkbox"/> s123456	テスト学生	2019/02/04	指導薬剤師コメントが未送信

:全ての週報を選択します

表示

チェックした週報（複数可）を表示します

チェック→表示

## ■ 週報提出一覧表

loginid	学生氏名	02/04
s123456	テスト学生	1

施設名：テスト薬局 学生ID：s123456 氏名：テスト学生

## 実 習 週 報

## 1. 今週行ったSBOとその実施日

2017/02/05(午前)

・

2017/02/05(午後)

・

2017/02/04(午前)

・ F-(1)-2-4,

2017/02/04(午後)

・ F-(1)-2-4,

## 2. 関わった疾患とその人数 / うち服薬指導を実施した人数

がん	2名 / 1名
高血圧	0名 / 0名
糖尿病	0名 / 0名
心疾患	0名 / 0名
脳血管障害	0名 / 0名
精神神経疾患	0名 / 0名
免疫・アレルギー疾患	0名 / 0名
感染症	0名 / 0名
その他	0名 / 0名

## 3. 今週のまとめ（自己評価も含めて記載する）

テスト週報 今週は〇〇と××について学んだ。 テスト週報

## 4. 施設側のコメント(学生に対する1週間の形成的評価。教員訪問時の面談資料とする)

(まだコメントが送信されていません)

※土・日曜日に記載し、翌月曜日に認定実務実習指導薬剤師に提出する。

# 実習報告書（全体の振り返りレポート）の確認について

## ■ 教員画面 (テスト講座(テスト))

### 日誌カレンダー

<< 2019年2月 >>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		
表示						

### 週報リスト

2017/02/04 ▾

表示

## ■ 学生カルテ・実施計画書

学生 担当学生の学生カルテを表示します

実施 担当学生の実施計画書を表示します

## ■ 実習報告書 (日誌・週報)

日誌 担当学生ごとに日誌を表示します

週報 担当学生ごとに週報を表示します(提出状況も表示します)

報告 担当学生ごとに実習報告書を表示します

出欠 担当学生ごとに出席表を表示します

## ■ 評価・記録

Rub ルーブリック評価を表示します

記録 実務実習記録による評価を表示します

態度 基本的態度の評価を表示します

SBO 担当学生ごとにSBO実施状況を表示します。

概評 学生に対する評価の所見を表示します

## ■ 指導

### ■ 担当学生 (実務実習報告書) 選択ページ

	学生ID	学生氏名	期	病院	病院担当	期	薬局	薬局担当
<input checked="" type="checkbox"/>	s123456	テスト学生	2	テスト病院	テスト担任	1	テスト薬局	テスト担任

選択 : 選択した学生 (複数可) が記載した実務実習報告書を表示します

施設名：テスト薬局 学生ID：s123456 氏名：テスト学生

## 実 習 報 告 書

## 1. 今週行ったSBOとその実施日

2019/02/04(午前)

・ F-(1)-2-4,

2019/02/04(午後)

・ F-(1)-2-4,

## 2. 関わった疾患とその人数 / うち服薬指導を実施した人数

がん	2名 / 1名
高血圧	0名 / 0名
糖尿病	0名 / 0名
心疾患	0名 / 0名
脳血管障害	0名 / 0名
精神神経疾患	0名 / 0名
免疫・アレルギー疾患	0名 / 0名
感染症	0名 / 0名
その他	0名 / 0名

## 3. まとめ

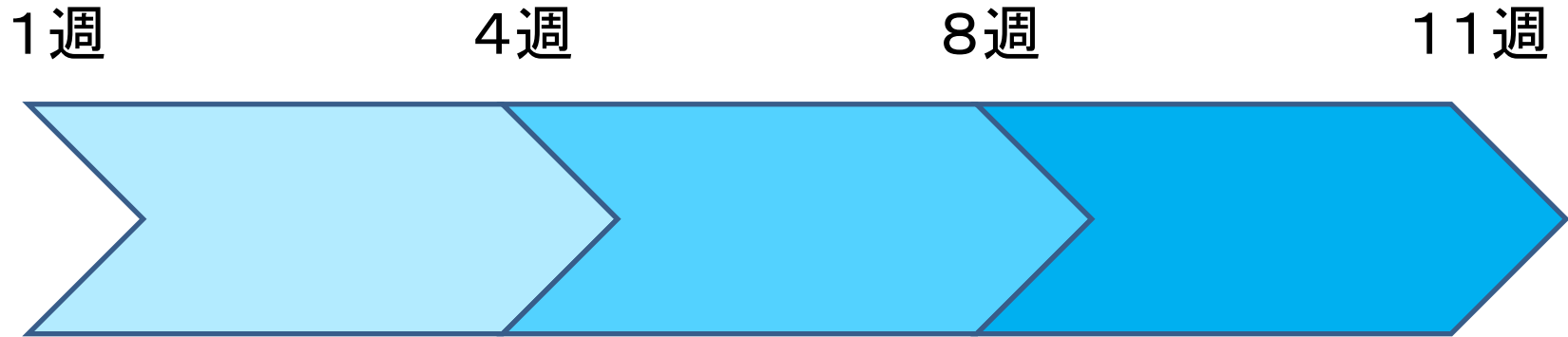
テスト ○○が××で△△だった。□□と考えられる。 テスト実習報告書

・ 指導薬剤師コメント

・ 指導薬剤師名

# ルーブリックを用いた 形成的評価について

# 実務実習スケジュール



↑  
実習開始前  
担当教員挨拶  
(初回訪問)

↑  
ルーブリック  
評価  
(自己評  
価・指導薬  
剤師評価)

↑↑  
実習中期  
(6~9  
週目)  
ルーブリック  
評価  
担当教員  
訪問(中  
期面談)

↑  
ルーブリック  
評価  
(自己評価・  
指導薬剤師  
評価)

↑  
ルーブリック  
評価(自己  
評価・指導薬  
剤師評価)



# 大学の関わり

## 【初回訪問】

- ・実習・実習生に関わる基本的な情報提供（これまでと同様）
- ・病院実習の場合→担当教員が薬局における実習状況を確認したうえで訪問、情報提供（8疾患の実施状況、実習態度など）
- ・状況に応じ、実習スケジュールの手交

## 【中期面談】

- ・担当教員が「ループブック評価」、「基本的態度に関する指導記録」を確認したうえで訪問。評価状況に基づいて面談（チェックリストは廃止）
- ・担当教員が「8疾患の実施状況」、「実習記録により評価する項目の実施状況（薬局のみ）」を確認したうえで訪問、情報提供

病院、薬局双方から日誌・週報・報告書・出欠表が閲覧できる。

第6～9週にかけての中期面談時、ルーブリック評価表を使用して中間評価を行います。中間評価は、その時点でのパフォーマンスを確認するためのもので、成績を評価するものではありません。実習の到達度・理解度を、実務実習評価基準（ルーブリック）を参考に5段階での評価をします（ステップ0～ステップ4）。

**指導薬剤師は評価をシステムから入力します（4週目と8週目、中期面談前と実習終了時は必須となっています）。同時に学生も自己評価を行います。**

薬局実習 ルーブリック評価表

	薬学臨床の基礎（医療倫理）	医薬品の調製	処方監査・医療安全	服薬指導	処方設計と薬物療法
STEP4	患者・生活者に寄り添い、患者・生活者の利益と安全を最優先し、利益を尊重して行動する。医療の中で薬剤師に求められる責任を自覚し、自らを律して行動する。さらなる患者ケアの向上に向けた自己啓発を行う。	アドヒアランスを考慮し、新たに収集した患者情報や薬剤服用の記録等を参照して医薬品の調製を行う。また、薬局で使用されるすべての医薬品やその他のアイテム（医療資器材など）を適切な手順で記録し、保管する。	患者の病状の経過・生活環境・ナラティブを考慮しながら、処方の妥当性を判断する。必要に応じて、医療安全の見地からより適切な処方設計の提案をする。	個々の患者の身体状況や生活環境等、情報収集した内容を分析し、その結果から指導に必要な事項を導き出し、その患者に最適な服薬指導を行う。さらに収集した情報を検討して薬歴に記録し、薬物療法に活用する。	薬物治療に関する経過モニタリングを基に患者の状況を総合的に判断して適切な対応ができ、より治療効果の高い処方提案をする。
STEP3	患者・生活者の視点に立つ。日常の学びを振り返り記録し、省察する。医療に従事する者として、自らの体調管理に努める。	複雑な処方箋であっても再現性よく、スムーズかつ正確に調剤する。個々の患者の病状や状態を確認し、調剤上の工夫を提案する。また、薬局で使用されるすべての医薬品を適切な手順で記録し、保管する。	収集した患者情報（面談・薬歴・お薬手帳等）から得られた情報と薬学的知見を統合して処方内容の監査を行う。必要に応じて、自らの判断で多職種に情報提供を行う。インシデント事例発生後の対応について考察する。	過去の記録、最新の医薬品情報および患者との面談から得た情報を基に指導に必要な項目を抽出・分析し、服薬指導時に活用する。	薬歴や服薬指導を通して、薬物療法の効果を評価し問題点（副作用など）を発見・抽出し、対応策の提案を実践する。また、それらの内容を他の薬剤師と共有するための記録が適切に実施する。
STEP2	生命の尊厳を意識し、他者の人権を尊重する。薬剤師としての義務及び法令を遵守する。患者・生活者のプライバシーを保護する。	一般的な計数・計量調剤や調剤上の工夫等の対応をする。また、医薬品の性質を理解し、薬局の管理手順に従い供給・管理する。	基本的な医薬品情報および患者情報に基づいて、すべての処方箋と調剤薬に関して適切な監査ができ、必要に応じて疑義照会を実践する。またインシデント事例に基づいた防止策の提案をする。	患者と面談し収集した情報やさまざまな情報源から必要な項目を抽出し、さらに服薬指導時に活用する。その結果を適切に記録する。	収集した患者情報および処方内容から薬物療法に係る基本的情報を加工し、医薬品情報や治療ガイドラインを参考にして、基本的な処方の想定と実際の処方内容から病態を確認する。
STEP1	薬剤師としての義務及び個人情報保護に関して知識はあるが、日常の中で遵守が不十分である。体調管理が不十分である。	基本的な処方箋の計数・計量調剤を行う。また、医薬品の供給について薬局内の基本的な医薬品の在庫管理をする。	施設内の医療安全管理指針等に基づき、単純な処方箋について記載上の不備を指摘し、疑義照会すべき内容とその手順を把握し指導薬剤師の助言に基づいて実践する。	コミュニケーションの基本に基づき、患者から薬物治療に係る基本的な情報を収集し、薬物治療に係る基本情報を患者に提供する。	薬物療法の有効性、服薬状況などの基本的な安全性の問題点を認識し、一連の情報を整理する。

	薬学臨床の基礎 (医療倫理)	処方箋調剤	注射薬調剤	薬剤管理指導業務	病棟薬剤業務
STEP4	患者・生活者に寄り添い、患者・生活者の利益と安全を最優先し、利益を尊重して行動する。医療の中で薬剤師に求められる責任を自覚し、自らを律して行動する。さらなる患者ケアの向上に向けた自己啓発を行う。	個々の患者の治療目標を踏まえ、処方方の適切性を判断したうえで、必要な対応をとる。 調剤方法や処方内容の複雑な処方についても適切に計数・計量調剤や調剤上の工夫等の対応を行う。他の人が調剤した調剤薬の監査を実施できる。	個々の患者の治療目標を踏まえ、処方方の適切性を判断したうえで、必要な対応をとる。 調製方法や処方内容の複雑な処方についても適切に計数調剤や無菌的混合操作等の対応を行う。他の人が調剤した注射薬の監査を実施する。 在庫を考慮し、適切に医薬品管理を行う。 調剤過誤を回避するための具体的な方策を実施しながら調剤する。	複雑な病態の患者においても、適切な情報収集、患者のニーズに合った情報提供、患者教育を行い、結果として患者が安全かつ有効に医薬品を使用することができている。 患者対応の内容を第三者が理解できるように適切かつスピーディに記録する。	指導薬剤師の助言なしに、薬物療法的な情報収集、患者のニーズに合った情報提供、患者教育を行う。また薬物療法に関する経過モニタリングを基に患者の状況を総合的に評価して、当該ケースにおける問題点の明確化を行う。 問題点に対し、他職種と討議・連携することで患者にふさわしい治療計画を立案、実行に移し、その結果を評価する。
STEP3	患者・生活者の視点に立つ。日常の学びを振り返り記録し、省察する。医療に従事する者として、自らの体調管理に努める。	一般的な処方箋について、処方方の適切性を判断したうえで、計数・計量調剤や調剤上の工夫等の対応をスムーズかつ正確に行う。 さらに、他の人が調剤した調剤薬の誤りを指摘する。 疑義がある場合は、疑義照会を実施する。	一般的な処方箋について、処方方の適切性を判断したうえで、計数調剤や無菌的混合操作等の対応をスムーズかつ正確に行う。 さらに、他の人が調剤した調剤薬の誤りを指摘する。 疑義がある場合は、疑義照会を実施する。 調剤過誤を回避するための具体的な方策を提案する。	必要な患者情報を、患者または各種媒体から収集したうえで、患者剤や無菌的混合操作を適切に評価し、情報提供すべき内容を考える。 患者のニーズを把握し、収集・評価した患者情報に基づいて、患者が安全かつ有効に医薬品を使用できるような情報提供、患者教育を行う。 患者対応の内容を適切に記録する。	他職種と討議・連携することで患者の状態を把握し、薬物療法の有効性・安全性を継続的にモニタリングする。モニタリング結果をもとに患者の現状評価と問題点の明確化を適切に行う。 問題点に対し、他職種と討議・連携することで患者にふさわしい治療計画を立案し、指導薬剤師の了承のもと実践する。 立案内容および結果をカルテや薬歴に適切に記録する。
STEP2	生命の尊厳を意識し、他者の人権を尊重する。薬剤師としての義務及び法令を遵守する。患者・生活者のプライバシーを保護する。	一般的な処方箋について、患者情報および薬学的知見に基づいて処方方の適切性を判断したうえで、計数・計量調剤や調剤上の工夫等の対応を正確に行う。 疑義がある場合は、調剤の前にその内容および対処法を薬剤師に伝える。	一般的な処方箋について、患者情報および薬学的知見に基づいて処方方の適切性を判断したうえで、計数調剤・無菌的混合操作を正確に行う。 疑義がある場合は、調剤の前にその内容および対処法を薬剤師に伝える。 医薬品管理の意義と方法を理解し、適切に医薬品管理を行う。	どの情報が薬物治療の評価に必要なかを判断したうえで、必要な患者情報を患者または各種媒体から収集する。 患者の理解度を確認しながら、患者の病状や特徴、医薬品の種類に合わせた情報提供*5を行う。 収集した情報を適切に分類して、当該施設の形式 (SOAP、POSなど) に従って記録する。	患者からのインタビューやアセスメントにより患者の状態を把握し、薬物療法の有効性・安全性を継続的にモニタリングする。モニタリング結果をもとに患者の現状評価と問題点の明確化を適切に行う。 問題点に対する治療計画を立案し、指導薬剤師と討議する。 立案内容および結果を適切な場所に記録する。
STEP1	薬剤師としての義務及び個人情報保護に関して知識はあるが、日常の中で遵守が不十分である。体調管理が不十分である。	基本的な処方箋について、時間がかかるが、記載事項の適切性を判断したうえで、計数・計量調剤を正確に行う。 疑義がある場合は、調剤の前にその内容を薬剤師に伝える。	基本的な処方箋について、時間がかかるが、記載事項の適切性を判断したうえで、計数調剤・無菌的混合操作を正確に行う。 疑義がある場合は、調剤の前にその内容を薬剤師に伝える。	薬物治療に係わる基本的な患者情報を患者または各種媒体から収集する。 患者が服薬する上で最低限必要な情報を患者にわかりやすく説明する。 医療現場における感染対策の重要性に留意し、スタンダードプリコーションを実践する。	代表的な疾患を有する患者に関わり、薬物療法の有効性、安全性を評価する指標を指摘する。その指標をもとに患者状態の評価を行い、問題点を明らかにしたうえで、患者に適した治療計画 (患者個々に合った治療目標、薬剤の選択、投与量の調整を指す) を立案し、指導薬剤師と討議する。

# ループリック評価

## ■ 評価・記録

**Rub** ループリック評価を表示します

**記録** 実務実習記録による評価を表示します

**態度** 基本的態度の評価を表示します

**SBO** 担当学生ごとにSBO実施状況を表示します。

## ■ 薬局実習 ループリック評価表

・テスト学生

	薬学臨床の基礎 (医療倫理)	医薬品の調製	処方監査・医療安全	服薬指導	処方設計と薬物療法		
s123456	s123456	1	2	3	2	2	学生による自己評価
s123456	テスト薬局	3	3	2	2	1	指導薬剤師による評価

# 実務実習記録による評価（薬局のみ）

## ■ 評価・記録

Rub ループリック評価を表示します

記録 実務実習記録による評価を表示します

態度 基本的態度の評価を表示します

担当学生ブレインSBOの実施状況を確認します

主に体験するなどのSBOに対する評価で、実習日誌より実習の有無を確認する。入力是指導薬剤師が行う。担当教員・学生は、記録の確認を行うことができる。

例：F-(5)-1-4 在宅医療・介護に関する薬剤師の管理業務（訪問薬剤管理指導業務、居宅療養管理指導業務）を体験する。

## ■ 実務実習記録

・テスト学生

評価者ID	学生ID	評価項目	評価日
dg1234567	s123456	プライマリケア、セルフメディケーションの実践	2019/02/08
dg1234567	s123456	在宅（訪問）医療・介護への参画	2019/02/08
dg1234567	s123456	災害時医療と薬剤師	2019/02/06
dg1234567	s123456	地域保健（公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動）への参画	2019/02/05
dg1234567	s123456	地域におけるチーム医療	2019/02/04

# 実習生としての基本的な態度

## ■ 評価・記録

Rub ルーブリック評価表を入力・表示します

記録 実務実習記録による評価を表示します (薬局のみ)

態度 基本的態度の評価を表示します

SBO SBO実施状況を表示します

## ■ 実務実習生としての基本的な態度

項目名	項目の内容
1 身だしなみ	実務実習生としてふさわしい身だしなみを整えている (髪, 爪, 白衣, 装飾品, 髭・化粧, 香水等)
2 挨拶・返事	挨拶や返事ははっきりと行う
3 言葉遣い	正しい言葉遣いをする (敬語を使える)
4 時間厳守	集合時間や休み時間を厳守する
5 無断欠席・遅刻	無断で欠席・遅刻をしない (連絡は電話で入れる)
6 説明を聞く態度	説明を聞くときは肘をついたり, 足を組んだりしない
7 居眠り	居眠りをしない
8 報告・連絡・相談	必要なときに報告・連絡・相談をする

## ■ 基本的態度の評価

指導日	指導項目
2019/01/29	2:挨拶・返事
2019/01/28	1:身だしなみ

基本的な態度に関して指導がなされた際、その記録を指導薬剤師が入力する。  
担当教員・学生は、記録の確認を行うことができる。

# SBO実施状況の確認

## ■ 評価・記録

- Rub** ルーブリック評価表を入力・表示します
- 記録** 実務実習記録による評価を表示します（薬局のみ）
- 態度** 基本的態度の評価を表示します
- SBO** SBO実施状況を表示します

日誌に入力したSBOから集計されます。ルーブリック評価に活用されます。

## ■ SBO実施状況一覧ページ

### (1) 薬学臨床の基礎

<input type="checkbox"/>	F-(1)-2-4	4) 医療の担い手が守るべき倫理規範を遵守し、ふさわしい態度で行動する。(態度)	1
<input type="checkbox"/>	F-(1)-2-5	5) 患者・生活者の基本的権利、自己決定権について配慮する。(態度)	1
<input type="checkbox"/>	F-(1)-2-6	6) 薬学的管理を実施する際に、インフォームド・コンセントを得ることができる。(態度)	0
<input type="checkbox"/>	F-(1)-2-7	7) 職務上知り得た情報について守秘義務を遵守する。(態度)	0
<input type="checkbox"/>	F-(1)-3-6	6) 病院における薬剤部門	
<input type="checkbox"/>	F-(1)-3-7	7) 代表的な疾患の入院治	

**詳細** : チェックしたSBOの詳細データ

## ■ 詳細SBO実施状況ページ

薬局実習 行動目標チェックリスト

### (2) 処方せんに基づく調剤

F-(2)-3-11: 11) 処方せんに従って計数・計量調剤ができる。(技能)

-	2019/01/30(午前)	テスト書き込み
-	2019/01/30(午後)	テスト書き込み



# 学生に対する評価の所見の確認（概評評価の表示）

## ■ 評価・記録

- Rub ループリック評価を表示します
- 記録 実務実習記録による評価を表示します
- 態度 基本的態度の評価を表示します
- SBO 担当学生ごとにSBO実施状況を表示します。
- 概評 学生に対する評価の所見を表示します

ステップ3に到達しなかった項目はその理由を明記することになっています（ない場合は要問合せ）。

## ■ 学生に対する評価の所見

・テスト学生

学生番号	評価者	薬学臨床の基礎（医療倫理）	医薬品の調製	処方監査・医療安全	服薬指導	処方設計と薬物療法	評価日時
s123456	dg1234567	3	3	3	3	4	2019/02/07 9:44:57

・テスト学生

・概評評価

テスト送信 処方設計は〇〇です。服薬指導は△△が××です。

# 出席簿について

# 出欠の確認

2  
9  
6  
3

## ■ 実習報告書（日誌・週報）

- 日誌 担当学生ごとに日誌を表示します
- 週報 担当学生ごとに週報を表示します(提出状況も表示します)
- 報告 担当学生ごとに実習報告書を表示します
- 出欠 担当学生ごとに出欠表を表示します

## ■ 出欠表

2019/02/04~2019/02/05

施設名：テスト薬局（病院・薬局の別が異なる場合は「各大学システム担当者」へ連絡してください）

学生ID:s123456 氏名：テスト学生

出席	1
欠席	1
遅刻	0
早退	0

月日	曜日	出席	欠席	遅刻	早退	理由
2019/02/04	月	○				
2019/02/05	火		○			テスト 発熱のため（風邪） テスト

# 大規模災害、公共交通機関の不通、 実習施設の休業等による欠席

- 大規模災害、公共交通機関の不通、実習施設の休業（開院記念日など）等により実習が行えない場合は、**実習日から除外するため日誌、欠席届の作成は行われません。**扱いとしては、祝日と同じ扱い。

# メッセージ機能について

# メッセージ機能（指導薬剤師及び学生とのメッセージ交換ができます）

## ■ 指導薬剤師メッセージ

**指導** 指導薬剤師へメッセージを送信します

**伝言** 指導薬剤師からのメッセージを表示します

## ■ 担当学生メッセージ

**学生** 担当学生へメッセージを送信します

**伝言** 担当学生からのメッセージを表示します

■ メッセージ記入ページ

宛先	施設	学生ID	学生氏名	期
<input checked="" type="radio"/>	テスト薬局	s123456	テスト学生	1
<input type="radio"/>	テスト病院	s123456	テスト学生	2

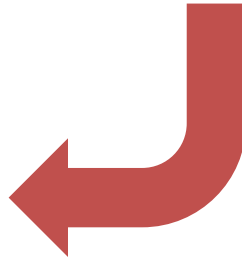
メッセージ  
テストメッセージ送信します

**確認** 指導薬剤師へ送信するメッセージの内容を確認します

■ 指導薬剤師へのメッセージ確認

宛先：

**送信** 指導薬剤師へメッセージを送信します



施設を選択後、  
メッセージを入力  
→確認→送信

## ■ 指導薬剤師メッセージ

**指導** 指導薬剤師へメッセージを送信します

**伝言** 指導薬剤師からのメッセージを表示します

**未読メッセージがあります**

送受信したメッセージの一覧を見ることができます。

## ■ 担当学生メッセージ

**学生** 担当学生へメッセージを送信

**伝言** 担当学生からのメッセージを

**未読メッセージがあります**

### ■ メッセージ（受信）一覧表示ページ

	施設名	日付
<b>未読</b>	<input type="checkbox"/> テスト病院	2017/02/05 16:19:32
<b>未読</b>	<input type="checkbox"/> テスト薬局	2017/02/05 16:13:05
<b>既読</b>	<input type="checkbox"/> テスト薬局	2017/02/05 16:10:57

**表示** : 選択した受信メッセージを表示します

### ■ メッセージ（送信済）一覧表示ページ

#### ■ メッセージ表示ページ

**返信** テスト薬局 2017/02/05 16:10:57

テスト送信しました。よろしくお願いたします。

役名	日付
テスト薬局	2017/02/05 16:28:43

**表示** : 選択した送信メッセージを表示します

道内3大学共通のシステムを使用しています。おしらせは、それぞれの大学のおしらせページにリンクしています。

## ■ おしらせ・ファイルのダウンロード

- ・北海道大学
- ・北海道科学大学
- ・北海道医療大学

一般社団法人 薬学教育協議会  
北海道地区調整機構

HOME お問い合わせ 資料ダウンロード

施設ID  施設パスワード  ログイン

一般社団法人 薬学教育協議会について  
北海道地区調整機構について  
更新情報の一覧  
関係団体のリンク  
受入施設の新規登録方法の説明はこちら

### お知らせ

このホームページは、薬学教育協議会に加盟する薬系大学に在籍する学生の病院及び保険薬局等における病院・薬局実務実習を円滑に調整を行うための目的のものです。

#### 《実務実習支援システム》

○北海道大学	○北海道科学大学	○北海道医療大学
--------	----------	----------

・北海道大学 [おしらせページ](#)    ・北海道科学大学 [おしらせページ](#)    ・北海道医療大学 [おしらせページ](#)

[ループリック評価基準（薬局）SBO対応表付き .pdfファイル](#)  
[ループリック評価基準（病院）SBO対応表付き .pdfファイル](#)



[担当教員はこちら](#) [ログイン](#)

(※作業中の画面に戻る場合はブラウザの「戻る」ボタンを使用してください)

お知らせ

2019-2-21【実習スケジュールのファイル名について】北大は頭に「HU」がつかますので、ファイルを探す際の目安としてください。

【ファイルのダウンロードはこちら】

[領域SBO対応表（薬局） excelファイル](#)  
[領域SBO対応表（病院） excelファイル](#)  
[ループリック評価基準（薬局）SBO対応表付き .pdfファイル](#)  
[ループリック評価基準（病院）SBO対応表付き .pdfファイル](#)

### 更新情報

- 2020年1月10日 認定実務実習指導薬剤師名更新(令和元年12月31日現在)
- 2020年1月6日 実務実習支援システムについてのお知らせ
- 2019年12月26日 指導薬剤師名簿フォーム
- 2019年12月11日 実務実習に関する資料
- 2019年12月9日 薬学実務実習に関するQ&A(2019年度版)
- 2019年8月7日 指導薬剤師を対象とした薬学教育アドバンストワークショップ開催のご案内(再募集)

[更新情報の一覧はこちら>>>](#)

実習に関する最新のお知らせは、北海道地区調製機構のトップページ下部にありますのでご参照ください。